



中小企業の明日を支える人材が集まる

中小企業支援士協会報

発行：中小企業支援士協会2026年1月12日（月2回発行通番第103号）

ピボット（方向転換）の年とする

皆さんこんにちは、中小企業支援士協会代表 落藤伸夫です。中小企業を支える皆さんにメッセージをお送りします。

新年早々、世界を揺るがすニュースが舞い込みました。アメリカがベネズエラ大統領を拘束して裁判にかけたのです。「アメリカがこのような措置を執れる法的根拠はない」あるいは「ベネズエラ国民は歓迎している」などと意見が分かれる中、違った教訓が得られるのではないかと感じています。本件によりアメリカは「外国からの影響は与件であり変えることはできない。それをベースに国内問題を考えるしかない」とのパラダイムから、「外国であつても国内を悪化させる重大な要素ならば、それに働きかけなければならない」とのパラダイムに変化したということです。大きな、あるいは革命的と言って良いピボット(方向転換)だと感じています。

この姿勢、企業にも私たち支援者にも参考になると思われまふ。これまで「事業環境が良くないので、我が社が不調なのは仕方がない」という考えだったかもしれませんが、そろそろ姿勢を変えるべき時なのかもしれません。もちろん、大企業である取引先に圧力を加えて我が社に有利な取引条件を受け入れさせるなどの措置は難しいでしょうが、「取引先を変える」というピボットなら可能かもしれません。もちろんそれも簡単ではなく「取扱商品を変える」、「我が社の生産品を変える」、「ビジネスモデルを変える」など抜本的対応が必要となる場合が多いでしょう。しかし従前のパラダイムで事態を好転できなかったなら、今後も好転させられる見込みがないなら、それに甘受して自社がどんどん弱体化するのを見ているのではなく、環境を変えるピボットを作り出すことがポイントになると考えられます(代表:落藤 伸夫)

協会活動報告

【共創金融コラム】競合相手との“共創”を考えてみる(2025/12/15)
<https://www.innovations-i.com/column/finance-together/5.html>

【共創金融コラム】視線を外(共創)に向けたメリット(2025/12/22)
<https://www.innovations-i.com/column/finance-together/6.html>

【事業性評価支援士協会note】<https://note.com/financing>

支援雑感

支援者（専門家）交流の環に繋がる

年始に、中小企業の交流団体(東京中小企業家同友会)専門家部会の勉強会&懇親イベントに参加しました。勉強会では税理士が管理会計を、分かりやすいテキストで丁寧に説明してくれました。管理会計は「経営者に理解してもらうのは難しいだろう」と考えてしまい、結果や示唆の提示に留めることが多かったのですが、理解してもらえそうな説明方法が分かり勉強になりました。

勉強会後は交流会にも参加しました。テーブルを同じくしたのは4人、そのうち2人は初めてお会いする方でした。中小企業を支援するという点では同じでも各々の仕事は全く異なり、企業・経営者との付き合い方も接点の持ち方も全く異なっているので、大変勉強になりました。「ゲームを活用した財務教育支援」専門家の「これからは競争分析ではなく共創分析」との発言が耳に残り、note記事にした次第です(<https://note.com/financing/n/n0c04c7a56ccf>)。これからも支援者交流の環に繋がっていかうと考えました。

読書感想

「2030年全てが加速する世界に備えよ」

(ディアマンディス&コトラー)

この本は今年について改めて考えたくなつたので数年ぶりに手にしました。手に入れたのは2021年のコロナ禍真っ只中で、日本全体が凍りついている雰囲気の中で「そうか、これから世の中は急速に変化するのか」と思いつつ読みました。この本に書かれていることを信じない訳ではありませんが、目の前に起きている現象とはいかにも違っていると感じたのです。

2026年の今、生成AIの普及などで「世の中が急速に変わっている」と痛感します。「この本の予言が、今まさに起きているのだな」と思い手にしましたが、この本は生成AIに触れていません。それとは別の、当時既に 시작 始めている要因が普及して成果を出すことで、急速な変化が生じると予告したのです。

本書は2020年初頭に“The Future Is Faster Than You Think”として出版されました。本書で指摘される要因だけでも速いのに、生成AIが加わると更に速くなる、目もくらむスピードになると考えられます。この変化に取り残されることなく「波に乗っていけるようになりたい」と思わせてくれる良書でした。

発行者：中小企業支援士協会

Small and medium Business Supporters Association

参加団体：事業性評価支援士協会

(中小企業支援士事務所StrateCutions内)

連絡先：info@besa-sc.com(担当者) 落藤伸夫